静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会



発行日 担 当 平成 27 年 7 月 20 日 第 5 0 7 号 〒434-0036

浜松市浜北区横須賀 800 番地 浜松市立北浜小学校

> TEL 053-586-2990 FAX 053-586-3035



「ひとりと みんなで 輝く子」

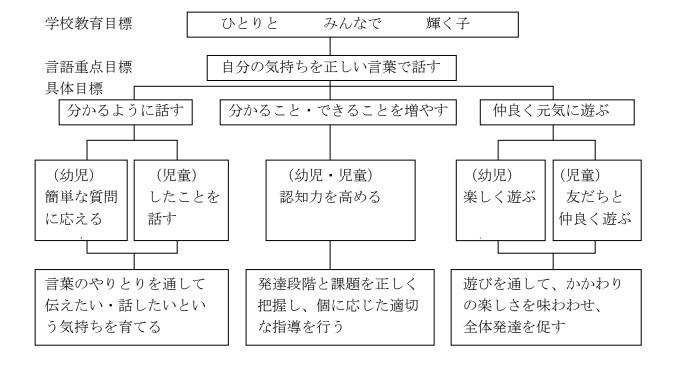
浜松市立北浜小学校

本校は、明治41年に創立し、今年で107年目を迎える歴史と伝統のある学校です。かつては全校児童2700人を超える県下一のマンモス校でしたが、昭和50年代以降、3つの小学校に分離され、現在では児童数541人の中規模校となっています。浜松市浜北区の東南部に位置し、周りには浜北区役所・郵便局をはじめとする公共施設、工場等があり、浜北区の行政・文化・経済の中心的な地域です。

学校教育目標を「ひとりと みんなで 輝く子」、目指す子供像を「人を思いやる子・すこやかな子・学び続ける子」とし、どの子もかけがえのない大切な存在として捉え、子供の心に寄り添い、温かなかかわりを重視して教育活動に取り組んでいます。

本校では、昭和47年に「児童ことばの教室」が、平成15年に「幼児ことばの教室」が 開設されました。通級学区は浜松市浜北区で、11の小学校に在籍する児童及びその学区に 在住する幼児が通っています。

南校舎西階段を上がった2階に、ことばの教室プレイルームがあります。中に入ると幼児の教室2つと児童の教室2つ、そして各教室には観察室が設置されています。「一人一人の教育的なニーズに応じて適切な指導・支援に努める。」「心のふれあいを大切にし、情緒の安定を図り、子供の内面からの成長を援助する。」「家庭や在籍校との連携を密にし、指導の一貫性を図る。」の3つを指導方針に掲げ、子供や保護者の皆様が、明るく楽しみながら通級できるよう、担当職員も日々努力を重ねています。



【ことばの教室の施設】

平成25年9月に2部屋増築されました。それまで2部屋だった指導室が4部屋になりました。2部屋のときは、2人の幼児担当が午前に指導、2人の児童担当が午後に指導というように交代で教室を使っていました。新教室は幼児の教室になり、明るくきれいな環境で学習できるようになりました。このときに4部屋一斉にヘッドフォンが付けられました。指導の様子を聞くこともできるようになり、とても便利になりました。プレイルームが狭くなるのではと心配しましたが、これまで通りトランポリンも置くことができました。

プレイルーム









新教室入口



待合室に設置されたヘッドフォン





新教室の中





【グループ活動の様子】

北浜小では、学期に1回グループ活動を行っています。ゲームや自己紹介・感想発表をして、 小集団でのコミュニケーションの力を養っています。個別よりも小集団の方が落ち着いて活動 する子、より元気に活動する子、恥ずかしがる子、泣けてしまう子等表れは様々ですが、担当 は普段との表れの違いを確認して、今後の目標を考え、指導に生かしています。

♪ごんべさんの赤ちゃん♪

身振り手振りを付けて歌います。



♪おべんとうばこのうた♪

オリジナルサンドイッチバージョンもあります。 釣り竿は新聞紙を丸めて自分で作りました。



エプロンシアター 「はらぺこかいじゅう」

かいじゅうくんがいろいろな物をパクパク 食べます。「えっ、そんな物まで…?」



ミニシアター「七夕のお話」

手作りのシアターで季節感のあるお話を上演 します。



魚つりゲーム



大型かるた

かるたの裏はジグソーパズルに なっています。



【教材紹介】

○ 自慢の手作り教材

その子の興味のある物を教材にして会話の 糸口をつかんだり、平板になりがちな発音の 練習にめりはりを持たせたりしています。

虫や忍者の術、アクセサリーやおしゃれに 関する言葉もあります。文字カードが別に作っ てあるので、マッチングもできます。楽しみ ながら語彙を増やしたり、平仮名や片仮名の 学習をしたりします。



マジックテープがついていて、付けたりはずしたりできます。自分でやりたいという意欲を引き出します。子供によっては手先の訓練にもなります。食べ物や道具など生活に関わる身近な言葉もたくさんあります。





○子供に人気がある絵本

しかけ絵本やなぞなぞの本を指導に使っています。 人気キャラクターの間違い探し、お絵かき本も購入 しました。



